

アカデミアでの 知財発掘から 活用への取り組み

2023
3.7 火

13:30~18:00
(開場 13:00~)

参加
無料

創薬特化型ベンチャーキャピタルによる県内大学知財検証事例と北大の異分野融合による実用化研究の取り組みを紹介します。

ハイブリッド開催 (リアル+オンライン)

リアル会場定員 40名

会場

琉球大学研究者交流施設
50周年記念館 (西原町千原1)



お申込み

下記のURL または QRコードからご参照ください。

<https://onl.bz/m2L3Sgu>



セミナー詳細は、
裏面をご覧ください

主催

内閣府沖縄総合事務局
経済産業部

問合せ

(一社)アントレプレナーシップラボ沖縄 (ESLO)
担当: 名幸、名嘉
mail: keimzh@esl-o.org

ESLO
Entrepreneur Ship Laboratory Okinawa

アカデミアでの知財発掘から活用への取り組み



レミジェスベンチャーズ
株式会社
代表取締役 兼
マネージング・パートナー
稲葉 太郎 氏

2014年、Remiges Ventures, Inc. を創業。創業分野における21年のベンチャー投資経験を含む、合計31年間の事業経験を有する。現在Remiges Ventures, Inc. が運用するファンドにおいて、新会社設立あるいは新規投資案件の発掘・構築・交渉・精査・投資後マネジメントを手がけ、Inflectis、Omeicos、Imel、Tranquis 等投資先企業の取締役を務めている。前職三井物産および同社ベンチャーキャピタル子会社 Mitsui & Co. Global Investment, Inc. においては投資案件の発掘・交渉・精査等を手掛け、社外取締役としてハンズオン支援を行い優れた実績を上げた。10年間に在籍した MGI では、創業分野のチーム・投資体制を構築し、2008年から2009年にかけて同社の President & CEO を勤めた。京都大学工学部高分子化学科卒業、European University MBA 取得。



北海道大学
大学院工学研究科
応用化学部門
教授
渡慶次 学 氏

1997年九州大学大学院総合理工学研究科分子工学専攻博士課程終了し博士(工学)取得。その後、日本学術振興会特別研究員(東京大学大学院工学系)、(財)神奈川科学技術アカデミー研究員および研究室長、マイクロ化学技研株式会社代表取締役、名古屋大学大学院工学研究科化学・生物工学専攻准教授、同大革新ナノバイオデバイス研究センター1分子ナノデバイス研究部門長などを歴任し、現職に着任。この間、カロリンスカ研究所客員研究員、複数大学・研究機関の客員研究員、文部科学省科学官などに就任。受賞もPioneers in Miniaturisation Prize(英国王立化学会)、堀場雅夫賞、日本分析化学会学会賞など多数あり、英国王立化学会フェローでもある。琉球大学理学部化学科卒。



レミジェスベンチャーズ
株式会社
パートナー
桃原 隆昭 氏

創業分野における事業開拓、事業性評価、投資を含む、約20年以上の経験を有する。前職 Ora では、戦略プロジェクト・経営企画 VP としてスペシャリティ・ケア分野での新規案件の同定・評価、導入・導出、戦略提携、及び当該技術をベースにした企業設立や投資に従事した。13年以上在籍した第一三共では、共同研究提携からライセンス案件の同定や評価を手掛け、また社外ベンチャー・ファンドの設立とマネジメントに従事した。また、欧米のバイオベンチャー企業の資金調達や事業開拓にも従事した。東京農工大学工学部材料システム工学科卒業、San Diego State University 分子生物学 M.Sc 取得、The University of California, San Diego MBA 取得。沖縄県出身。

タイムスケジュール

アカデミアでの知財発掘から活用への取り組み

13:30～13:40	開会
13:40～14:10	基調講演 レミジェスベンチャーズの取組～RDiscoveryについて～ レミジェスベンチャーズ(株) 稲葉 太郎 氏
14:10～14:40	基調講演 北海道大学における異分野融合事例について 北海道大学 渡慶次 学 氏
14:40～15:10	モデル検証報告 シーズ探索から事業化可能性を検証した事例報告 レミジェスベンチャーズ(株) 桃原 隆昭 氏
15:10～15:20	質疑応答
15:20～15:30	休憩

(同時開催) 沖縄県内大学発ベンチャー創出の取り組み

15:30～15:40	開会
15:40～16:15	基調講演 琉大における産学連携・大学発ベンチャー創出の取組 琉球大学 瀬名波 出 氏
16:15～16:50	基調講演 本事業支援者の取組 沖縄科学技術大学院大学(OIST) 照屋 貴之 氏

17:10～18:00 名刺交換会

(同時開催) 沖縄県内大学発ベンチャー創出の取り組み



琉球大学
学長補佐・産学官連携担当
工学部 教授
瀬名波 出 氏

1991年琉球大学工学部エネルギー機械工学科卒。1993年同大学大学院工学研究科機械工学専攻修了後、同大学工学部助手に採用。2001年名古屋大学大学院工学研究科工学博士取得。2006年琉球大学工学部准教授、2015年産学官連携機構 開発推進部門長、2016年地域連携推進機構 産学官連携部門 併任教員として産学官連携業務に従事。2018年琉球大学工学部教授、2020年 学長補佐 産学官連携担当。現在に至る。2009年から海洋バイオマスを利用したCO2削減・利活用研究に着手。広く学外の研究機関と協働して、沖縄の産業にも貢献できるよう、海ブドウやモズク等といった海藻の早期育成の研究を推進している。最近では海ゴミ(マイクロプラスチック)削減技術開発にも着手している。琉大発ベンチャー「株式会社リテックフロー」の代表も務める。



沖縄科学技術大学院大学(OIST) 技術イノベーションセンター R&D クラスタープログラムセクション テクノロジー・パイオニアフェロー(博士)
照屋 貴之 氏

2001年東洋大学工学部応用化学科卒。2006年埼玉大学大学院理工学研究科修了。博士(学術)。2006年理化学研究所抗生物質研究室(長田裕之 主任研究員)協力研究員。その後、沖縄で2007年レキオファーマ(株)研究員、2011年(株)ファルマエイト研究員、2012年沖縄科学技術大学院大学 G0細胞ユニット(柳田充弘 教授)研究員を経て2022年より現職。微生物代謝から人代謝に研究対象をシフトし、現在はOISTでの研究成果をもとに起業を目指している。